

## 《大腸(結腸・直腸)癌の抗がん剤療法》

### 1 mFOLFOX6(±ベバシズマブ) できる限り 1サイクル=14日間

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4-14
1	アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●	
	制吐				点滴30分	●			
2	±㊵ベバシズマブ 生食 100 ml	5 mg/Kg	不明	不明	点滴90/60/30分	●			
3	㊶エルプラット 5%ブドウ糖液 250 ml	85 mg/m <sup>2</sup>	不要	軽中不要	点滴120分	●	×	×	×
3	レボホリナート 5%ブドウ糖液 250 ml	200 mg/m <sup>2</sup>	不要	不要	点滴120分	●	×	×	×
4	フルオロウラシル 生食 50 ml	400 mg/m <sup>2</sup>	重度考慮	重度考慮	全開	●	×	×	×
5	フルオロウラシル 生食 1000 ml	2400 mg/m <sup>2</sup>	重度考慮	重度考慮	点滴46時間		●		×
	生食 100 ml				最後の流し			●	

### 2 CAPOX(±ベバシズマブ) できる限り 1サイクル=21日間

催吐性リスク 中等度(上)

薬品名(略名)	投与量	肝	腎	経路(時間)	1	2	3	4-15	16-21
カペシタビン	下記参照(C法)	軽中不要	必要	内服	day1夕-day15朝				×
アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●		
生食 100 ml				プライミング用	●				
1 グラニセトロンハック 3 mg デキサート 4.95 mg	7.5 mg/Kg	不明	不明	点滴30分	●				
制吐				●					
2 ±㊵ベバシズマブ 生食 100 ml	7.5 mg/Kg	不明	不明	点滴90/60/30分	●				
3 ㊶エルプラット 5%ブドウ糖 500 ml	130 mg/m <sup>2</sup>	不要	軽中不要	点滴120分	●	×	×	×	×
4 生食 100 ml				点滴15分	●				

### 3 進行再発SOX(±ベバシズマブ) できる限り 1サイクル=21日間

催吐性リスク 中等度(上)

薬品名(略名)	投与量	肝	腎	経路(時間)	1	2	3	4-15	16-21
エスワン	80mg/m <sup>2</sup> /日	不明	必要	内服	day1夕-day15朝				×
アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●		
生食 100 ml				プライミング用	●				
1 グラニセトロンハック 3 mg デキサート 4.95 mg	7.5 mg/Kg	不明	不明	点滴30分	●				
制吐				●					
2 ±㊵ベバシズマブ 生食 100 ml	7.5 mg/Kg	不明	不明	点滴90/60/30分	●				
3 ㊶エルプラット 5%ブドウ糖 500 ml	130 mg/m <sup>2</sup>	不要	軽中不要	点滴120分	●	×	×	×	×
4 生食 100 ml				点滴15分	●				

### 4 FOLFIRI(±ベバシズマブ) できる限り1サイクル=14日間

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-14
	アプレピタント	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●		
	デカドロン錠 4 mg				内服		(●)	(●)	(●)	
	生食 100 ml				プライミング用	●				
1	グラニセトロンハック 3 mg デキサート 4.95 mg (硫酸アトロピン 0.5 mg)*	5 mg/Kg	不明	不明	点滴30分	●				
	制吐 抗コリン				●					
(2)	±㊵ベバシズマブ 生食 100 ml	5 mg/Kg	不明	不明	点滴90/60/30分	●	×	×	×	×
3	イリノテカン 生食 250 ml	150 mg/m <sup>2</sup>	必要	透析不可	点滴120分	●	×	×	×	×
3	レボホリナート 5%ブドウ糖 250 ml	200 mg/m <sup>2</sup>	不要	不要	点滴120分	●	×	×	×	×
4	フルオロウラシル 生食 50 ml	400 mg/m <sup>2</sup>	重度考慮	重度考慮	bolus(全開)	●	×	×	×	×
5	フルオロウラシル 生食 1000 ml	2400 mg/m <sup>2</sup>	重度考慮	重度考慮	点滴46時間		●		×	×
	生食 100 ml				最後の流し			●		

薬品名の印 ① filter ② hydration ③ premedication ④ route flush ⑤ supportive therapy ⑥ Time control ⑦ washout ⑧ vesicant drug .  
 \* 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。  
 無断転載禁止

5 IRIS(4weeks S1+IRI)±ベバシズマブ できる限り 1サイクル=28日間

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-3	4	15	16-17	18	19-28
	エスワン	80 mg/m <sup>2</sup> /日	不明	必要	内服1日2回	day1夕~(14日間)			×	×	×	×
	アプレピタント	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●●		●	●●		
	デカドロン錠 4 mg				内服		(●●)	(●)		(●●)	(●)	
	生食 100 ml	プライミング用			●			●				
1	グラニセトンパック 3 mg、 デキサート 4.95 mg (硫酸アトロピン 0.5 mg)*				点滴30分	●			●			
	制吐	抗コリン										
2	±①ベバシズマブ 生食 100 ml	5 mg/kg	不明	不明	点滴90/60/30分	●	×	×	●	×	×	×
3	イリノテカン 生食 500 ml	125 mg/m <sup>2</sup>	必要	透析不可	点滴90分	●	×	×	●	×	×	×
4	生食 100 ml				点滴15分	●			●			

6 SIRB(3weeks S-1+IRI)±ベバシズマブ できる限り 1サイクル=21日間

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-15	16-21
	エスワン	80 mg/m <sup>2</sup> /日	不明	必要	内服1日2回	day1夕~day15朝(14日間)					×
	アプレピタント	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●			
	デカドロン錠 4 mg				内服		(●)	(●)	(●)		
	生食 100 ml	プライミング用			●						
1	グラニセトンパック 3 mg、 デキサート 4.95 mg (硫酸アトロピン 0.5 mg)*				点滴30分	●					
	制吐	抗コリン									
2	±①ベバシズマブ 生食 100 ml	7.5 mg/kg	不明	不明	点滴90/60/30分	●	×	×	×	×	×
3	イリノテカン 生食 500 ml	150 mg/m <sup>2</sup>	軽中不要	必要	点滴90分	●	×	×	×	×	×
4	生食 100 ml				点滴15分	●					

7 FOLFOXIRI(±ベバシズマブ) 1サイクル=14日間、12サイクル後はフルオロウラシル、ベバシズマブで継続。

催吐性リスク 高度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-14
	アプレピタント	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●	×	×
	デカドロン錠 8 mg				内服	×	●	●	●	×
	生食 100 ml	プライミング用			●					
1	パロノセトン0.75mg50ml デキサート 9.9 mg (硫酸アトロピン 0.5 mg)*				点滴30分	●	×	×	×	×
	制吐	抗コリン								
2	±①ベバシズマブ 生食 100 ml	5 mg/Kg	不明	不明	点滴90/60/30分	●	×	×	×	×
3	イリノテカン 生食 250 ml	150 mg/m <sup>2</sup>	必要	透析不可	点滴90分	●	×	×	×	×
4	⑦エルブラット 5%ブドウ糖 250 ml	85 mg/m <sup>2</sup>	不要	軽中不要	点滴120分	●	×	×	×	×
4	レボホリナート 5%ブドウ糖 250 ml	200 mg/m <sup>2</sup>	不要	不要	点滴120分	●	×	×	×	×
5	フルオロウラシル 生食 1000 ml	標準 2400 mg/m <sup>2</sup> 上限 3000 mg/m <sup>2</sup>	重度考慮	重度考慮	点滴46時間		●	×	×	×
	生食 100 ml				最後の流し	×		●	×	×

薬品名の印 ① filter ② hydration ③ premedication ④ route flush ⑤ supportive therapy ⑥ Time control ⑦ washout ⑧ vesicant drug .  
 \* 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。  
 無断転載禁止

8 サイラムザ+FOLFIRI できる限り 1サイクル=14日間

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-14
	アプレピタント	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●		
	デカドロン錠 4 mg				内服		(●)	(●)	(●)	
	生食 100 ml	ブライミング用				●				
1	グラニセトンパック 3 mg デキサート 4.95 mg (硫酸アトロピン 0.5 mg)*	制吐 抗コリン			点滴30分	●				
2	生食 100 ml									
3	①②③サイラムザ 生食 250 ml	8 mg/Kg	不明	不明	点滴60分/30分	●	×	×	×	×
4	生食 100 ml	フラッシュ				●				
5	イリノテカン 生食 250 ml	150 mg/m <sup>2</sup>	必要	透析不可	点滴120分	●	×	×	×	×
5	レボホリナート 5%ブドウ糖 250 ml	200 mg/m <sup>2</sup>	不要	不要	点滴120分	●	×	×	×	×
6	フルオロウラシル 生食 50 ml	400 mg/m <sup>2</sup>	重度考慮	重度考慮	bolus (全開)	●	×	×	×	×
7	フルオロウラシル 生食 1000 ml	2400 mg/m <sup>2</sup>	重度考慮	重度考慮	点滴46時間		●		×	×
	生食 100 ml				最後の流し			●		

9 ザルトラップ+FOLFIRI できる限り 1サイクル=14日間

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-14
	アプレピタント	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●		
	(デカドロン錠 4 mg)				内服		(●)	(●)	(●)	
	生食 100 ml	ブライミング用				●				
1	グラニセトン 3 mg デキサート 4.95 mg (硫酸アトロピン 0.5 mg)*	制吐 抗コリン			点滴30分	●				
2	①ザルトラップ 生食 100 ml									
3	イリノテカン 生食 250 ml	150 mg/m <sup>2</sup>	必要	透析不可	点滴120分	●	×	×	×	×
3	レボホリナート 5%ブドウ糖液 250 ml	200 mg/m <sup>2</sup>	不要	不要	点滴120分	●	×	×	×	×
4	フルオロウラシル 生食 50 ml	400 mg/m <sup>2</sup>	重度考慮	重度考慮	bolus (全開)	●	×	×	×	×
5	フルオロウラシル 生食 1000 ml	2400 mg/m <sup>2</sup>	重度考慮	重度考慮	点滴46時間		●		×	×
	生食 100 ml				最後の流し			●		

10 mCAPIRI(±ベバシズマブ) できる限り 1サイクル=21日間

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-15	16-21
	カペシタビン	825mg/m <sup>2</sup> × 2(下記参照)	不明	必要	内服1日2回	day1夕～day15朝(14日間)					×
	アプレピタント	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●			
	デカドロン錠 4 mg				内服		(●)	(●)	(●)		
	生食 100 ml	ブライミング用				●					
1	グラニセトン 3 mg デキサート 4.95 mg (硫酸アトロピン 0.5 mg)*	制吐 抗コリン			点滴30分	●					
2	±①ベバシズマブ 生食 100 ml										
3	イリノテカン 生食 500 ml	200 mg/m <sup>2</sup> UGT1A1ホモ型もしくは ダブルヘテロ型 150 mg/m <sup>2</sup>	必要	透析不可	点滴90分	●	×	×	×	×	×
4	生食 100 ml				最後の流し	●					

11 Cetu(± mFOLFOX6/ FOLFIRI/ Bi-Weekly IRI) できる限り

催吐性リスク 最小度

薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	8	15	22	・	・
①②③	初回 400mg/m <sup>2</sup>	不要	不要	点滴120分	週1回投与					
アビタックス	2回～ 250mg/m <sup>2</sup>			点滴60分						

± mFOLFOX6 / FOLFIRI / Bi-Weekly IRI

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊱ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug .  
 \* 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記  
 無断転載禁止

12 Pmab( ± mFOLFOX6(例)/ FOLFIRI/ Bi-Weekly IRI) できる限り 1サイクル=14日間

オプション:Pmab( + XELOX/ IRIS) できる限り 1サイクル=21日間

催吐性リスク		最小度							
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	8			
㊦㊱㊴ベクティビックス	6mg/kg	不要	不要	点滴60分 ≤	●	×	2週(又は3週)に1度		
±mFOLFOX6/ FOLFIRI/ Bi-Weekly IRI									

13 アービタックス+ピラフトビ+メクトビ できる限り 1サイクル=7日間

催吐性リスク		中-高度							
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-7		
1	ポラミン 5 mg デキサート 6.6 mg 生食 100 ml	抗アレ ルギー			点滴30分	●			
2	生食 100 ml	インターバル			点滴30分	●			
3	㊴㊰㊱アービタックス 生食 250 ml	初回 400mg/m <sup>2</sup> 2回~ 250mg/m <sup>2</sup>	不要	不要	点滴120分 点滴60分	●	×		
4	生食 100 ml	観察時間			点滴60分	●			
	ピラフトビ	300mg/回 1日1回	減量	不要	内服		連日		
	メクトビ	45mg/回 1日2回	中重 減量	不要	内服		連日		

14 カペシタビン+放射線併用療法 1サイクル=週5日間×5週間(35日間)

催吐性リスク		軽度							
薬品名	投与量	肝	腎	経路	スケジュール				
カペシタビン	825mg/m <sup>2</sup> /回×2	軽中 不要	必要	p.o.	day1-5(放射線治療日のみ)、day6-7休薬				
放射線治療									

15 ㊱-LV+5-FU 10CR820E 1サイクル=28日間

催吐性リスク		軽度							
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	8	15	16-28
1	生食 100 ml デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●	●	●	
2	レボホリナート 5%ブドウ糖液 250 ml	250 mg/m <sup>2</sup>	不要	不要	点滴120分	●	●	●	×
3	フルオロウラシル 生食 50 ml	500 mg/m <sup>2</sup>	重度 考慮	重度 考慮	bolus(全開)	●	●	●	×
4	生食 100 ml				点滴15分	●	●	●	

16 UFT+UZL併用療法 1サイクル=35日間

催吐性リスク		軽度							
薬品名	投与量	肝	腎	経路		1-28	29-35		
UFT	300 mg/m <sup>2</sup>	不明	不明	p.o. 約8時間毎	食事の前後1時間を避ける	28日間	×		
ホリナート錠	75 mg/body	不明	不明	p.o. 約8時間毎	食事の前後1時間を避ける	28日間	×		

17 カペシタビン±ベバシズマブ 10CR674E 1サイクル=21日間 できる限り

催吐性リスク		軽度							
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-14	15-21		
カペシタビン	1000mg/m <sup>2</sup> /回×2/日	軽中 不要	必要	内服	14日間		×		
1 生食 100 ml				プライミング	●				
2 ±㊴ベバシズマブ 生食 100 ml	7.5 mg/kg	不明	不明	点滴90/60/30分	●	×	×		
3 生食 100 ml				点滴15分	●				

18 Bi-weekly CPT-11単剤 10CR830E 1サイクル=14日間 できる限り

催吐性リスク		中等度(上)								
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-14
	アプレピタント	初日125mg、2-3日80mg			内服	●	●	●		
	デカドロン錠 4 mg				内服		(●)	(●)	(●)	
1	グラニセトロンハック 3 mg デキサート 4.95 mg (硫酸アトロピン 0.5 mg)*	制吐 抗コリン			点滴30分	●				
2	イリノテカン 生食 500 ml	150 mg/m <sup>2</sup>	必要	透析 不可	点滴90分	●	×	×	×	×
3	生食 100 ml				点滴15分	●				

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊱ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug .  
 \* 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記  
 無断転載禁止

19 **ロンサーフ** 1サイクル=28日間

催吐性リスク		中等度						
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1-5	6-7	8-12	13-28
ロンサーフ	70mg/m <sup>2</sup> /日	不要	不要	内服	●	×	●	×

20 **スチバーガ** 1サイクル=28日間

催吐性リスク		最小度						
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1-21	22-28		
スチバーガ	160mg × 1/日	不要	不要	内服(食後)	●	×		

21 **ロンサーフ+ベバシズマブ 10CR680E** 1サイクル=28日間

催吐性リスク		中等度													
	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-5	6-7	8-12	13-14	15	16-28			
	ロンサーフ	70mg/m <sup>2</sup> /日(分2)	不要	不要	内服	5日間		×	5日間	×	×	×			
1	生食 100 ml				プライミング	●						●		×	
2	㊴ベバシズマブ 生食 100 ml	5 mg/kg	不明	不明	点滴90/60/30分	●	×	×	×	×		●		×	
3	生食 100 ml				点滴15分	●						●			

22 **3wキイトルーダ単剤療法** 1サイクル=21日間

催吐性リスク		最小度									
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-21				
1	生理食塩液 100 mL				プライミング	●					
2	キイトルーダ 生理食塩液 100 mL	200 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分	●	×				
3	生理食塩液 100 mL				点滴15分	●					

23 **6wキイトルーダ単剤療法** 1サイクル=42日間

催吐性リスク		最小度									
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-42				
1	生理食塩液 100 mL				プライミング	●					
2	キイトルーダ 生理食塩液 100 mL	400 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分	●	×				
3	生理食塩液 100 mL				点滴15分	●					